

2027 年度目白大学入学者向け 「高等教育の修学支援新制度」に伴う春学期授業料納付猶予措置について

一定の要件を満たす世帯の学生に対し、①給付奨学金 ②入学金減免 ③授業料減免 の3つの支援が1つとなった国による「高等教育の修学支援新制度」があります。本制度は、日本学生支援機構 給付奨学金に採用されることで対象者となります。申請資格や選考基準等の詳細は、日本学生支援機構の Web サイトを確認してください。

本制度を利用される方は、入学時の措置として、第2次入学手続き金（春学期学納金）のうち春学期授業料のみ納付猶予を受けることができます。

春学期授業料の納付猶予を希望する方は、以下の内容を確認の上、所定の期間内に申請書類の提出および春学期授業料を除く入学手続き金を納付してください。

なお、第1次入学手続き金（入学金）に対する納付猶予措置はありません。入学を希望する方は、所定の期日までに納入してください。

春学期授業料納付猶予申請は対象となる方のみ申請できます。申請にあたっては、ご自身が納付猶予の対象となるかを確認の上、猶予申請書類を提出してください。

対象外にもかかわらず申請した場合や申請書類に不備がある場合、第2次入学手続き期間内に第2次入学手続き金（春学期学納金）を全額納入する必要があります。

< 注意 >

併願可能な入学者選抜で合格した方を対象に本学が実施する、「他校併願に伴う入学金納付猶予」との併用はできません。

本制度に関する問い合わせは、下記の窓口までお問い合わせください。

<「高等教育の修学支援新制度(多子世帯支援含む)」に関する問い合わせ>

在籍中の学校 または 日本学生支援機構にお問い合わせください。

本制度の入学前申請手続き等について、本学にお問い合わせいただいても回答できかねます。

[日本学生支援機構 Web サイト URL]

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

<本学猶予申請に関する問い合わせ（入学前まで）>

本件に関する電話での問い合わせには対応しておりません。

必ずメールで入学予定のキャンパス担当窓口宛にお問い合わせください。

メールを送る際は、[氏名] [入学予定の学部・学科] [試験種別] [受験番号] [問い合わせ内容] を必ず明記してください。

※「採用候補者決定通知」または「シミュレーション結果」をメール添付してください。

【新宿キャンパス】入試広報部 colkoho@mejiro.ac.jp

【さいたま岩槻キャンパス】庶務部入試課 univnyushi@mejiro.ac.jp

開室時間：平日午前9時～17時 ※土日祝日および冬期休業期間外は除く

(1) 春学期授業料納付猶予の対象者

合格時点において、併願校がなく、本学への入学意思が確定し、以下のいずれかに該当する方。

① 予約採用の対象者

高等学校等を通して奨学金の予約を申し込み、日本学生支援機構**給付**奨学金の採用候補者となった方

※選考結果は、「令和9年度大学等奨学生採用候補者決定通知」で確認できます。

※奨学金申込時に提出するマイナンバー情報により「Ⅰ」・「Ⅰ(多子)」・「Ⅱ」・「Ⅱ(多子)」・「Ⅲ」・「Ⅲ(多子)」・「Ⅳ(多子世帯)」・「多子世帯」のいずれかの支援区分が判定されます。

② 在学採用の対象者

本学へ入学後に日本学生支援機構**給付**奨学金に申し込む予定の方

※事前に日本学生支援機構 Web サイトを参照し「申込資格」「学力基準」「家計基準」を確認してください。

※外国籍の方は在留資格によっては申込できない場合があります。

以下の URL または QR コードから確認してください。

【在留資格等について】

https://www.jasso.go.jp/faq/shogakukin/about/taiyo/1190259_2652.html



<編入学予定者へ>

現在、在籍している学校で日本学生支援機構の給付奨学金や授業料減免支援を受けている方も申請対象です。

現在、支援を受けておらず、本学入学後に支援制度利用を希望する方は、在学採用の対象に該当する場合のみ申請が可能です。

(2) 各入学手続き金の取り扱いおよび納付猶予対象費目

・第1次入学手続き金（入学金）

入学手続き時における納付猶予措置はありません。入学を希望する方は、所定の期日までに納付してください。

※第1次入学手続き金（入学金）は、給付奨学金の採用が確定し、必要な手続きを行った場合に減免（還付）します。

※編入学者予定者で過去に入学金の減免支援を受けている方は、本学入学時の入学金減免支援を受けることはできません。

・第2次入学手続き金（春学期学納金）

納付猶予申請により、**春学期授業料のみ納付を猶予します。**

納付猶予された春学期授業料は、入学後に減免額を引いた差額を納付する必要があります。

※第2次入学手続き金（春学期学納金）の内訳は「授業料」「施設設備費」「委託徴収費」「実験実習費」ですが、本制度の支援対象は春学期授業料のみです。

支援の対象とならない「施設設備費」「委託徴収費」「実験実習費」は、第2次入学手続き期間に納入する必要があります。

春学期学納金の詳細は、学生募集要項または受験生応援サイトをご確認ください。

【受験生応援サイト 学納金情報】

https://www.mejiro.ac.jp/univ/jyukensei/tuition_aid/tuition/?srid=about_tuition



(3) 猶予申請書類

本学指定様式および宛名シートを使用して、提出書類（3点）を書留・速達郵便で送付してください。

● 予約採用の対象者

1. 2027 年度春学期授業料納付猶予申請書
2. 2027 年度春 入学予定者用 高等教育修学支援新制度（授業料減免申請書）

*授業料の猶予についての欄の「希望しない」にチェックされている場合は、第2次入学手続期間に全額支払う必要があります。入金が確認されなかった場合は、入学許可は下りません。

3. 「令和 9 年度大学等奨学生採用候補者決定通知」のコピー

※奨学金申請者がすでに受け取っているものです。

*選考結果の給付奨学金の欄に以下のいずれかが記載されている場合、猶予申請はできません。

- ・不採用
- ・第Ⅳ区分 私立理工農
授業料等減免のみの支援

＜編入学予定者へ＞

上記 3 の代わりに以下の書類を提出してください。

- ・「奨学生証」のコピー

書類見本(予約採用者該当)

採用候補者決定通知【進学先提出用】



2019年度入学者の募集要項

2019年度入学者の募集要項

2019年度入学者の募集要項

この欄に
・不採用
・第Ⅳ区分私立理工農 授業料等減免のみの支援
と記載されている場合は、猶予申請ができません。
※本字には、第Ⅳ区分私立理工農に該当する学部、学科はありませんので、授業料等減免の支援対象となりません。
そのため、春学期授業料納付猶予申請もできません。



2019年度入学者の募集要項

2019年度入学者の募集要項

2019年度入学者の募集要項

この欄に
・不採用
・第Ⅳ区分私立理工農 授業料等減免のみの支援
と記載されている場合は、猶予申請ができません。
※本字には、第Ⅳ区分私立理工農に該当する学部、学科はありませんので、授業料等減免の支援対象となりません。
そのため、春学期授業料納付猶予申請もできません。

※2026 年 7 月時点の表示画面です。

今後、表示画面の仕様や内容が変更となる場合があります。

●在学採用の対象者（本学入学後に申請する方）

1. 2027 年度春学期授業料納付猶予申請書
2. 2027 年度春 入学予定者用 高等教育修学支援新制度（授業料減免申請書）

*授業料の猶予についての欄「希望しない」にチェックされている場合は、第2次入学手続期間に全額支払う必要があります。入金が確認されなかった場合は、入学許可は下りません。

3. 独立行政法人日本学生支援機構のホームページにある進学資金シミュレーターから「給付・貸与シミュレーション（保護者の方向け）結果表示」を印刷したもの

*シミュレーション結果が「給付奨学金の対象となりません」のみ記載されている場合、猶予申請はできません。
第2次入学手続き金期間内に全額納入してください。納入されない場合は、入学許可が下りません。

給付・貸与シミュレーション（保護者の方向け） 結果表示

給付対象外（多子世帯）

生計を維持している人の収入が基準を超えているため、給付奨学金の対象となりません。

参考：支給額算定基準額(1人目)	192,900円
参考：支給額算定基準額(本人)	0円

なお、あなたは多子世帯に該当する可能性があります。多子世帯の場合、授業料等減免の支援対象となり、授業料等減免は満額の支援となります。

ただしその場合、第一種（無利子）奨学金の貸与額は月額最大0円に調整されます（併給調整といいます）。

※ 支給額算定基準額とは、収入や所得から算出される、給付月額や授業料減免の区分を決定するための額です。

「給付奨学金の対象となりません。」と記載されている場合、猶予申請できません。

ただし、この記載がある方は、多子世帯と認定され授業料減免の対象（給付奨学金は対象外）となる可能性があるため、猶予申請できます。

※2026 年 7 月時点の表示画面です。今後、表示画面の仕様や内容が変更となる場合があります。

(留意事項)

- ・申請書類は全て A4 サイズ・片面印刷のものに限ります。
- ・申請書類は折り曲げず、最終ページの宛名シートを使用して送ってください。
- ・申請書類の受付は郵送のみです。書留郵便のため必ず郵便窓口に持参してください。
- ・2026 年 1 月以降にきょうだいが増えた方は課税情報に反映されないため、入学後に学生課へ出生証明書、母子手帳、戸籍抄本等、子の出生日及び生計維持者の氏名が記載された証明書類(コピー可)を提出してください。

(4) 猶予申請書類提出期間 ※期間内郵送必着

以下の提出期間内に猶予申請書類を提出してください。種別ごとに期日が異なりますので注意してください。

理由のいかんにかかわらず期日を過ぎての申請は一切受け付けません。

書類不備や申請対象外などの理由により書類が不受理となった場合、第 2 次入学手続期間内に全額納入する必要があります。

書類到着確認などの問い合わせは対応しませんので、書類到着確認は郵便局 HP の郵便追跡サービスをご利用ください。

入学者選抜種別	書類提出期間 ※期間内郵送必着
・総合型選抜 S・A・B・C 日程 ・学校推薦型選抜 (内部前期・指定校・公募・チャリーディング) ・編入学選抜 (内部前期・指定校・公募) ・外国人留学生特別選抜 (前期)	2027 年 1 月 4 日(月)～1 月 8 日(金)
・全学部統一選抜 ・一般選抜 A 日程 ・共通テスト利用選抜 A 日程/外部英語検定試験併用方式	2027 年 2 月 12 日(金)～2 月 19 日(金)
・外国人留学生特別選抜 (後期)	2027 年 2 月 12 日(金)～2 月 24 日(水)
・一般選抜 B 日程/B 日程外部英語検定試験併用方式 ・共通テスト利用選抜 B 日程 ・学校推薦型選抜 (内部後期) ・編入学選抜 (内部後期)	2027 年 2 月 26 日(金)～3 月 4 日(木)
・一般選抜 C 日程/C 日程外部英語検定試験併用方式 ・共通テスト利用選抜 C 日程	2027 年 3 月 12 日(金)～3 月 16 日(火)

※一般型選抜において補欠対象者となった場合は、補欠通知書にて提出期間を通知します。

※併願可能な入学者選抜で合格し、他大の結果待ちまたは入学辞退の可能性のある方は、猶予申請できません。

<猶予申請書類が受理された場合>

Web 出願サイトのマイページに登録している志願者メールアドレス宛に猶予申請書類が受理された旨をメール配信します。

<猶予申請書類が不受理の場合>

志願者メールアドレス宛にメールおよび合格者または保証人に電話連絡します。

第 2 次入学手続金は期間内に全額納入してください。延納・分納対応はありません。

(5) 第2次入学手続き金(春学期授業料除く)納入方法

申請書類を受理した方には、春学期授業料を除いた振込依頼書を発行します。

申請受理のメールが届いた方は、WEB 出願サイトのマイページにアクセスし、「振込依頼書(猶予申請者用)」から振込依頼書を新たにダウンロード・印刷し、期間内に納入してください。

(6) 猶予された春学期授業料の納付時期・納付方法(入学後)

本学入学後、所定の手続きを行うと最短で6月に給付奨学金の採否が確定します。

採用が確定した方には猶予していた授業料から減免額を差し引いた残額分、**不採用となった方**には授業料全額を請求します。本学が別途定める期日(採否の通知から1週間程度)までに必ず納入してください。

期日までに納入がない場合は、本学学則に則り、除籍処分となります。

本制度における授業料減免額には支援上限額があり、支援上限額は70万円/年間(半期35万円)です。支援区分により減免額が異なりますので自己負担額の詳細は別表を確認してください。

本学の授業料は上限額を超えるため、支援区分に関係なく春学期授業料の一部自己負担が必要です。

入学後の奨学金手続きおよび自己負担分の春学期授業料納入に係る案内は、各キャンパス奨学金担当部署よりご案内します。

※入学後に必要な奨学金手続きを行わなかった場合、春学期授業料は全額自己負担となります。

その他

- 理由のいかんにかかわらず、授業料納付猶予申請期日を過ぎての受付はしません。
- 申請書類の受付は郵送のみです。本学窓口へ持参されても受付できません。
なお、「簡易書留」郵便の指定をしているため、郵便窓口へ書類を持参する必要があります。
- 入学後に給付奨学金の採用が確定し、必要な手続きを行った場合は納入した第1次入学手続き金(入学金)を減免(還付)します。
入学金還付は、学納金引落口座に振込予定です。本学が指定する期日までにWeb登録を行ってください。
- 本学独自の授業料半額となる特待生奨学金と特定学修支援団体授業料減免制度(チアリーディング部)は本制度との併用が可能です。採用された方は、授業料半額に対して本制度が適用されます。
- <編入学予定者へ> 現在在籍している学校で日本学生支援機構の奨学金利用をしている方は、事前に編入後も利用したい旨を在籍校で相談しておいてください。

よくある質問

<全員>

Q1 猶予申請書を期日までに申請・提出することができませんでした。どうしたらいいですか？

A1 春学期授業料納付猶予の申請はできません。第2次入学手続き期間内に全額納入してください。

入学後に必要な手続きを行い、給付奨学金の採用が確定したら、入学金と第2次入学手続きで納入した春学期授業料から減免された額を還付します。

Q2 他の大学との進学を迷っています。春学期授業料猶予の申請はできますか？

A2 春学期授業料納付猶予の申請はできません。第 2 次入学手続期間に全額納入してください。

本学に入学する場合は、入学後に必要な手続きを行い、給付奨学金の採用が確定すれば、入学金と第 2 次入学手続で納入した春学期授業料から減免された額を還付します。

Q3 在籍校で奨学金の申し込みをしたが、まだ結果通知を受け取っていません。その場合、採用候補者決定通知のコピーの代わりに何を提出したらいいですか。

A3 スカラネットから決定通知の簡易版がダウンロード・印刷できますので、そちらを提出してください。

Q4 減免後の授業料負担額がいくらになるのか教えてください。

A4 別表を確認してください。

＜予約採用の対象者＞

Q1 高等学校等を通して奨学金の予約を申し込み、日本学生支援機構給付奨学金の採用候補者を申し込みましたが、不採用になりましたが、入学後、再度申請をすることはできますか？また、春学期授業料納付猶予申請はできますか？

A1 本学入学後、4 月の在学採用の再申請は可能ですが、春学期授業料納付猶予申請はできません。

(4 月の在学採用は、予約採用時の家計基準と同一時期のため、結果が原則同じになります。)

入学後の在学採用の申請は、家計基準の時期が変更になる 10 月の在学採用の場合、採否結果が変更となる可能性があります。

Q2 高等学校等を通して、日本学生支援機構給付奨学金に申し込み、第Ⅳ区分（私立理工農）に採用になりましたが、春学期授業料納付猶予申請はできますか？

A2 本学には第Ⅳ区分（私立理工農）に該当する学部、学科はありませんので、春学期授業料納付猶予申請はできません。第 2 次入学手続期間に全額納入してください。

＜在学採用の対象者＞

Q1 進学資金シミュレーターはどこにありますか？シミュレーションの入力方法が分かりません。

A1 以下の URL または QR コードからアクセスしてください。

シミュレーション入力方法は、日本学生支援機構にお問い合わせください。

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



Q2 シミュレーション結果が給付「対象外」または第Ⅳ区分（満額の 1/4 の支援）と判定されましたが、春学期授業料納付猶予の申請はできますか？

A2 多子世帯に該当する場合のみ、春学期授業料納付猶予申請はできます。

別表

2027年度入学者用 入学手続金一覧(新宿キャンパス)

単位:円

学年	入学手続金内訳 /学科別	心理カウンセリング 人間福祉	子ども 児童教育	社会情報	地域社会	メディア	経営	英米語 中国語 日本語	韓国語
1 年	第1次入学手続金 (入学金)	250,000							
	第2次入学手続金 (春学期学納金)	707,160	713,160	702,060	696,960	731,160	698,160	713,160	731,160
	(内 訳)	授業料	408,000	414,000	402,900	397,800	432,000	399,000	414,000
		授業料以外	299,160	299,160	299,160	299,160	299,160	299,160	299,160

◆判定後に支払う春学期授業料(自己負担額)

※採用された場合も、授業料が全額免除とはなりません。差額(上表の「判定後に支払う授業料(自己負担額)」は、大学が指定する期日(結果通知からおよそ1週間、具体的には通知に記載)までにお振込みいただきます。
※目白大学特待生奨学金に採用された方は授業料が半額になるため、半額の授業料に対して下表の減免額が適用されます。

	心理カウンセリング 人間福祉	子ども 児童教育	社会情報	地域社会	メディア	経営	英米語 中国語 日本語	韓国語
■第Ⅰ区分、第Ⅰ区分(多子)、第Ⅱ区分(多子)、第Ⅲ区分(多子)、第Ⅳ区分(多子)、多子世帯に採用された場合								
減免額	350,000							
判定後に支払う授業料 (自己負担額)	58,000	64,000	52,900	47,800	82,000	49,000	64,000	82,000
■第Ⅱ区分に採用された場合								
減免額	233,400							
判定後に支払う授業料 (自己負担額)	174,600	180,600	169,500	164,400	198,600	165,600	180,600	198,600
■第Ⅲ区分に採用された場合								
減免額	116,700							
判定後に支払う授業料 (自己負担額)	291,300	297,300	286,200	281,100	315,300	282,300	297,300	315,300
■不採用の場合								
判定後に支払う授業料 (自己負担額)	408,000	414,000	402,900	397,800	432,000	399,000	414,000	432,000

◆その他

給付奨学金(月額) 単位:円

支援区分	給付型奨学金(月額)	
	自宅	自宅外
第Ⅰ区分	38,300	75,800
第Ⅰ区分(多子)	38,300	75,800
第Ⅱ区分	25,600	50,600
第Ⅱ区分(多子)	25,600	50,600
第Ⅲ区分	12,800	25,300
第Ⅲ区分(多子)	12,800	25,300
第Ⅳ区分(多子)	9,600	19,000
多子世帯	-	-

入学金減免額 単位:円

支援区分	入学金 減免額
第Ⅰ区分	250,000
第Ⅰ区分(多子)	250,000
第Ⅱ区分	166,700
第Ⅱ区分(多子)	250,000
第Ⅲ区分	83,400
第Ⅲ区分(多子)	250,000
第Ⅳ区分(多子)	250,000
多子世帯	250,000

※入学年度の春学期に採用された者のみ
※春学期授業料の完納が確認できた場合に還付

別表

2027年度入学者用〈編入学〉入学手続金一覧(新宿キャンパス)

単位:円

学年	入学手続金内訳 /学科別		人間福祉	子ども 児童教育	社会情報	地域社会	経営	英米語 中国語 日本語
	第1次入学手続金 (入学金) ^{*1}		250,000					
3 年 次 編 入	第2次入学手続金 (春学期学納金)		704,930	710,930	699,830	694,730	695,930	710,930
	(内 訳)	授業料	408,000	414,000	402,900	397,800	399,000	414,000
		授業料以外 ^{*2}	296,930	296,930	296,930	296,930	296,930	296,930
2 年 次 編 入	B: 第2次入学手続金 (春学期学納金)		－	712,120	－	－	－	－
	(内 訳)	授業料	－	414,000	－	－	－	－
		授業料以外 ^{*2}	－	298,120	－	－	－	－

※1 目白大学短期大学部出身者は、125,000円です。
※2 目白大学短期大学部出身者は、提示額から3,500円減額されます。

◆判定後に支払う春学期授業料(自己負担額)

※採用された場合も、授業料が全額免除とはなりません。差額(上表の「判定後に支払う授業料(自己負担額)」は、大学が指定する期日(結果通知からおよそ1週間、具体的には通知に記載)までにお振込みいただきます。

単位:円

	人間福祉	子ども 児童教育	社会情報	地域社会	経営	英米語 中国語 日本語
■第Ⅰ区分、第Ⅰ区分(多子)、第Ⅱ区分(多子)、第Ⅲ区分(多子)、第Ⅳ区分(多子)、多子世帯に採用された場合						
減免額	350,000					
判定後に支払う授業料 (自己負担額)	58,000	64,000	52,900	47,800	49,000	64,000
■第Ⅱ区分に採用された場合						
減免額	233,400					
判定後に支払う授業料 (自己負担額)	174,600	180,600	169,500	164,400	165,600	180,600
■第Ⅲ区分に採用された場合						
減免額	116,700					
判定後に支払う授業料 (自己負担額)	291,300	297,300	286,200	281,100	282,300	297,300
■不採用の場合						
判定後に支払う授業料 (自己負担額)	408,000	414,000	402,900	397,800	399,000	414,000

◆その他

給付奨学金(月額)

単位:円

支援区分	給付型奨学金(月額)	
	自宅	自宅外
第Ⅰ区分	38,300	75,800
第Ⅰ区分(多子)	38,300	75,800
第Ⅱ区分	25,600	50,600
第Ⅱ区分(多子)	25,600	50,600
第Ⅲ区分	12,800	25,300
第Ⅲ区分(多子)	12,800	25,300
第Ⅳ区分(多子)	9,600	19,000
多子世帯	－	－

入学金減免額

単位:円

支援区分	入学金 減免額
第Ⅰ区分	250,000
第Ⅰ区分(多子)	250,000
第Ⅱ区分	166,700
第Ⅱ区分(多子)	250,000
第Ⅲ区分	83,400
第Ⅲ区分(多子)	250,000
第Ⅳ区分(多子)	250,000
多子世帯	250,000

※前籍校で入学金減免を受けている場合は、
本学入学時に入学金減免は受けられません。
※入学年度の春学期に採用された者のみ
※春学期授業料の完納が確認できた場合に還付

2027 年度春学期授業料納付猶予申請書

目白大学学長 殿

目白大学短期大学部学長 殿

私は「高等教育の修学支援新制度」(授業料等減免及び給付型奨学金)を申請するにあたり、本制度の対象者としての採否が確定するまでの間、貴学への入学手続完了に必要な入学初年度春学期授業料に係る納入期限について猶予を申請いたします。本猶予を受けることで、貴学への入学手続を完了したく、下記の通り申請します。

なお、日本学生支援機構給付奨学金に採用されなかった場合、および「高等教育の修学支援新制度」の申請に関して、日本学生支援機構ならびに貴学が定める諸手続の期限までに手続を完了しなかった場合は、正規の入学初年度春学期授業料を貴学が定める期日までに納入することを誓約します。

※太枠内すべてを記入すること。入学者欄および保証人欄はそれぞれ直筆すること。

申請日		20 年 月 日
申請者 (入学者) ※本人直筆のこと	試験種別*	
	受験番号* (合格通知書記載の6桁の数字)	
	学部・学科	
	フリガナ	
	氏 名	
	現住所	(—)
	携帯電話番号	
保証人 ※本人直筆のこと	フリガナ	
	氏 名	
	申請者との関係	
	現住所	(—)
	携帯電話番号	
同意事項 ※☑を入れる	☐ 本申請は春学期授業料の納付猶予であり、猶予対象とならない第2次入学手続金のうち施設設備費等の諸費用は、入学前に納付しなければならないことを理解している。 ☐ 入学後採用が確定した場合は猶予していた春学期授業料から減免額を差し引いた残額分、不採用または入学後に必要な手続を取らなかった場合は春学期授業料全額を所定の期日までに納入しなければならないことを理解している。	

* 複数の試験種別で合格している方は、第1次入学手続金(入学金)を納入した試験種別・受験番号を記入すること。

春学期授業料猶予申請希望者のみ提出

2027 年度春 入学予定者用

A 様式 1

記入日 年 月 日

高等教育修学支援新制度（授業料減免申請書）

大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

目白大学 目白大学短期大学部 学長殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、目白大学・目白大学短期大学部が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が目白大学・目白大学短期大学部の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

必ずボールペンを使い自筆で、丁寧に記入してください。

※以下のすべての項目を申請者（学生本人）が記入してください。（*を附した項目については、該当者のみ記入すること）

申請者	フリガナ		入学年月	西暦	年	月	入学
	氏 名		生年月日	西暦	年	月	日（満 歳）
	現 住 所	〒 ー ※郵便事故を防ぐため、マンション名など建物名も記入して下さい					
	学部学科	学部		学科	受験番号		
	入試種別		昼間・夜間・通信の別	☒ 昼（昼夜開講を含む） ☐ 夜 ☐ 通信			
	希望する認定事由 ※該当する事由に✓を入れる	☐ 授業料等負担が困難 ☐ 多子世帯					
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間（*）	（学校名）		（期間/月数） 年 月～ 年 月/ 月			
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか	あ る ・ な し					
	機構の給付型奨学金に関する情報（いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。） ※予約採用の採用候補者は、機構からの採用候補者決定通知のコピーを添付すること						
	☐ 予約採用（高校時代）の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号 （採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号）】 ※採用候補者決定通知に記載された登録番号（16 桁）						
☐ 在学採用の申込を行った者（行う予定の者） 【給付型奨学金の申込の受付番号（給付奨学生となっていれば奨学生番号）】			※提出時未記載のままで構いません				
授業料の猶予について（いずれかの□に✓印を付ける）			☐ 希望する（授業料納付猶予申請書要提出） ☐ 希望しない				

授業料減免申込書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付型奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付型奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。
- 給付型奨学金の申込みを行わず（行う予定がなく）、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、（別紙１）の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生等であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が２つ以上ある場合は、あわせて（別紙２）の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて（別紙３）の提出が必要です。（給付型奨学金をあわせて申し込む（既に申し込んでいる）場合は、別紙１～３の提出は不要です。）
- なお、給付型奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 給付型奨学金に未申請のため、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付型奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。
- ハ 「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、学校から指示があった場合は採用候補者決定通知のコピーを添付してください。
- ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ヘ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。
- ト 申請にあたっては、学校から配付される冊子等をよく読み、本制度について理解したうえで行ってください。特に、次のことについて留意してください。
- ①卒業まで自動的に授業料等減免を受けられるわけではなく、半年ごとに継続願を提出する等、必要な手続きがあること
 - ②定期的に実施される収入・資産額等の判定により、支援額が変更となったり、支援が停止する場合があります
 - ③定期的に実施される学業成績の判定により、支援が停止・打ち切りとなったり、支援が遡って取り消される（減免が取り消されて授業料の支払いが必要となる）場合があります
- ※警告の区分に該当する学業成績に連続して該当した場合で、かつ２回目の警告の事由が GPA のみに係る場合は、停止の取扱いとなり、その後の学業成績の結果により再申込みが可能となります。
- ④本制度による授業料等減免又は給付型奨学金のいずれか一方でも受ける場合、日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子）の利用にあたって当該奨学金の貸与上限額が変更されること
- ※貸与上限額の詳細は日本学生支援機構のホームページや資料に記載しています。

<上記案内についての補足>

入学前の方へ本制度に関する冊子等の配布は行っておりません。

制度について確認する場合は、日本学生支援機構の Web サイトをご確認ください。

また、上記イに記載がある別紙１～３については該当する方のみ本学へお問い合わせください。

郵便切手
貼 付

1

6

1

8

5

3

9

東京都新宿区中落合4丁目3 1 番 1 号

目 白 大 学

入 学 セ ン タ ー 行

簡 易 書 留
折 曲 厳 禁

簡易書留引受番号
(郵便局使用欄)

修学支援新制度 春学期授業納付猶予申請書類在中

住 所	〒
氏 名	
受験番号(6桁)	

入学者選抜種別	
学部学科	

修学支援新制度(多子世帯含む)の採用候補者および申込希望者は、提出期間内に必要書類を送付してください。

※差出人住所、氏名、合格通知書記載の6桁の受験番号を記入してください。

※合格した選抜種別・学科を記入してください。

[提出書類チェック欄]

☐ 2027年度春学期授業料納付猶予申請書

☐ 2027年度春 入学予定者用 高等教育修学支援新制度(授業料減免申請書)

☐ 「令和9年度大学等奨学生採用候補者決定通知」のコピー

または

「給付・貸与シミュレーション(保護者の方向け)結果表示」を印刷したもの